



# 医療費控除お助けマクロ

使い方ガイド

2021/09/23 初版発行

2022/01/24 加筆修正

2024/01/19 加筆修正

2025/02/11 加筆修正

2025/11/21 加筆修正

医療費控除について .....	2
本マクロの機能について .....	2
注意事項 .....	3
インストール .....	3
実行前の準備 .....	3
旧版をお使いの方へ .....	4
ライセンスの登録方法 .....	4
Google カレンダー情報のエクスポート .....	5
Google カレンダー情報の読み込み .....	5
Google カレンダー情報の一覧作成 .....	6
Outlook カレンダー情報のアカウント一覧 .....	6
Outlook カレンダー情報の一覧作成 .....	6
過去データの流用 .....	7
フォーム起動ボタンの追加(病院一覧) .....	7
修正用フォーム(病院一覧) .....	7
医療費一覧の作成(病院一覧) .....	8
フォーム起動ボタンの追加(市販薬購入日一覧) .....	9
修正用フォーム(市販薬購入日一覧) .....	10
医療費一覧への追加(市販薬購入日一覧) .....	10
医療費一覧のチェックと色づけ .....	11
医療費集計フォームへの転記 .....	12
アンインストール .....	12

## 医療費控除について

医療費控除とは、確定申告の項目の1つで、1つの家計での医療費の総計から10万円を引いた金額に税率をかけたものが還付の対象となる、というものである。申請には、医療機関を受けた日付、医療機関の名前、支払った金額の一覧をExcelに入力する必要がある。

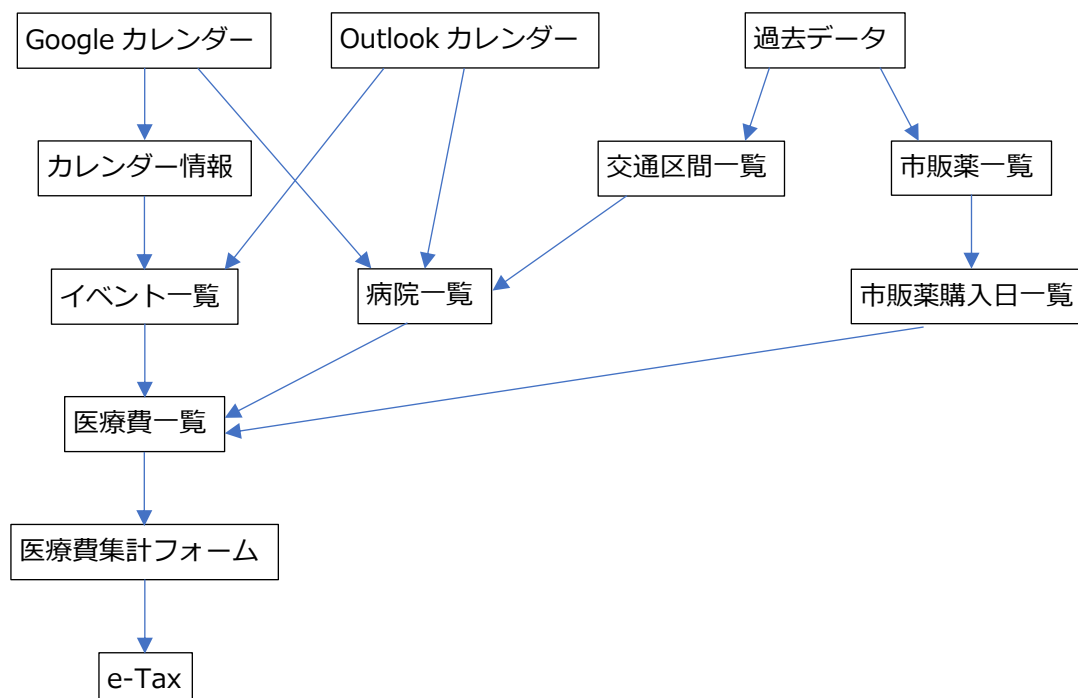
本マクロでは、Google カレンダーや Outlook カレンダーの情報から、医療機関を受けた日付を取得し、入力時間を短縮している。また、医療機関までの交通費も、控除の対象となるため、医療機関を受けた日付の前後に追加可能にしている。更に、市販薬も控除の対象となるため、追加可能にしている。

## 本マクロの機能について

Google カレンダーや Outlook カレンダーの情報を読み込み、医療費集計フォームを作成する。

- Google カレンダー情報(.ics ファイル)を「カレンダー情報」に読み込む。
- 「カレンダー情報」から、「病院一覧」と「イベント一覧」を作成する。
- Outlook カレンダー情報から、「病院一覧」と「イベント一覧」を作成する。
- 過去データから、「交通区間一覧」と「市販薬一覧」を作成する。
- フォームを使って、「病院一覧」に、交通費を入力する。
- 「病院一覧」に従って、「イベント一覧」から、「医療費一覧」へコピーし、調剤薬局を追加し、前後に交通費を追加する。
- フォームを使って、「市販薬購入日一覧」に、市販薬を入力する。
- 「市販薬購入日一覧」に従って、「医療費一覧」へコピーし、前後に交通費を追加する。
- 「医療費集計フォーム」に転記する。

図にまとめると以下ようになる。



## 注意事項

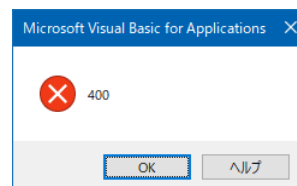
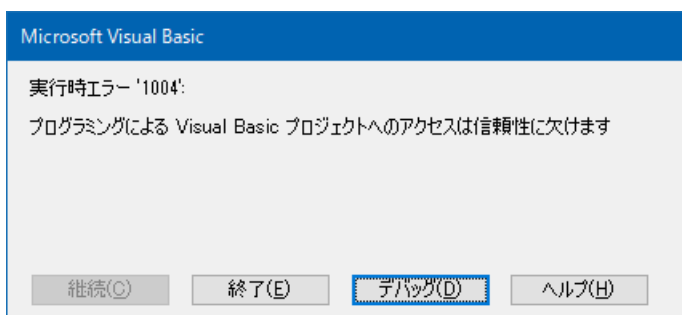
- 評価版では、1～6月の処理しかできない。
- 評価版では、医療費集計フォームへの転記ができない。
- 「医療費一覧」は文字数超過しかチェックしていない。

## インストール

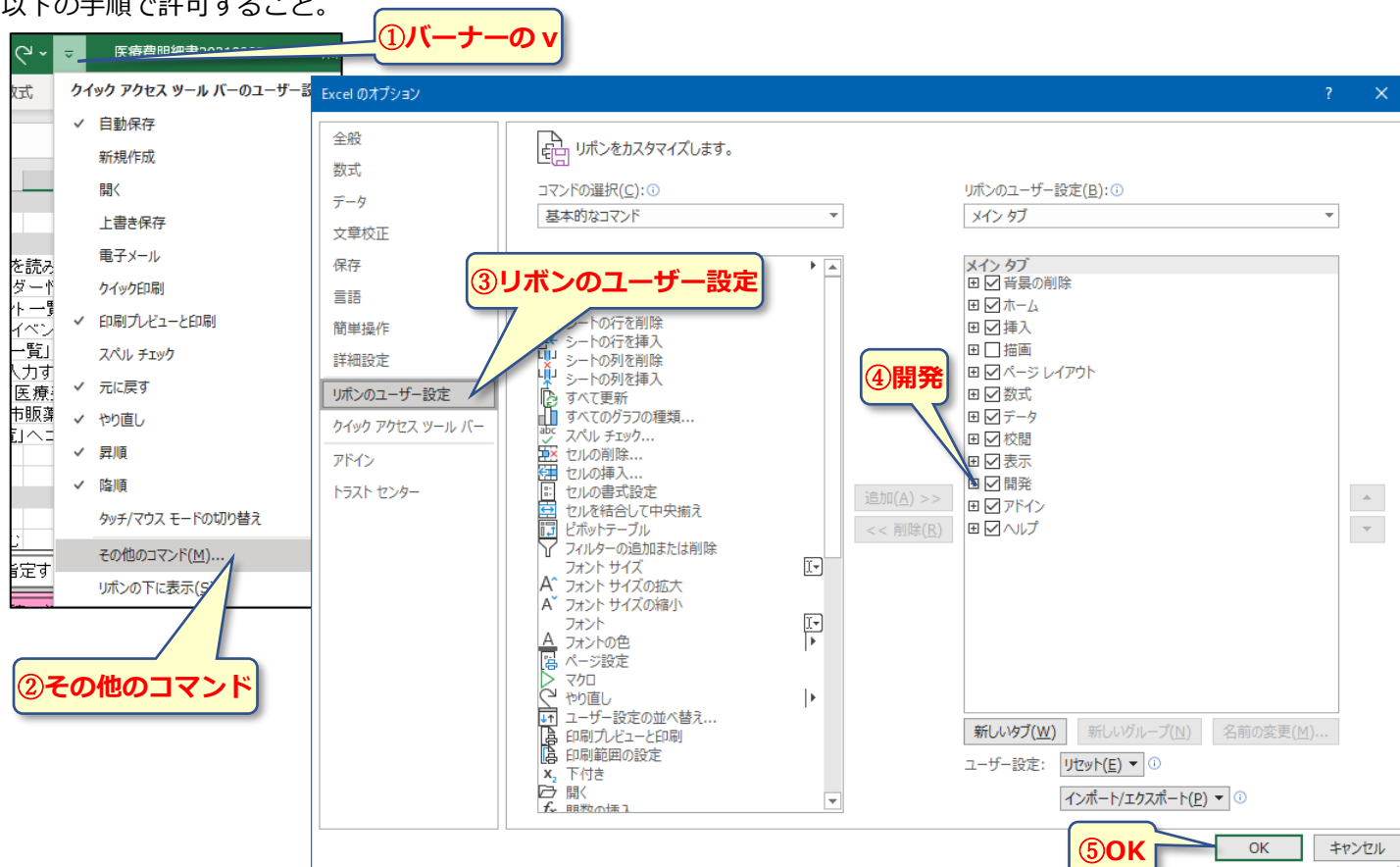
本 Excel ファイルのみ。

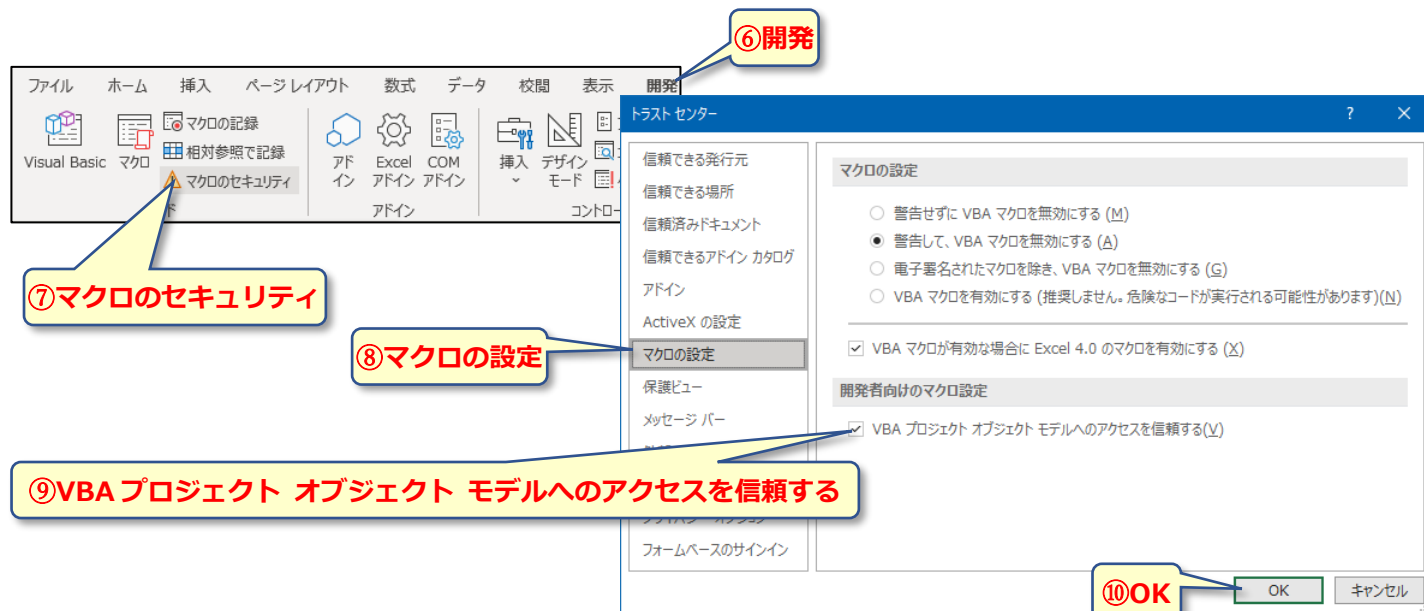
## 実行前の準備

VBAProject へのアクセスの許可が必要である。これを行なわないと、以下のどちらかのエラーが出る。



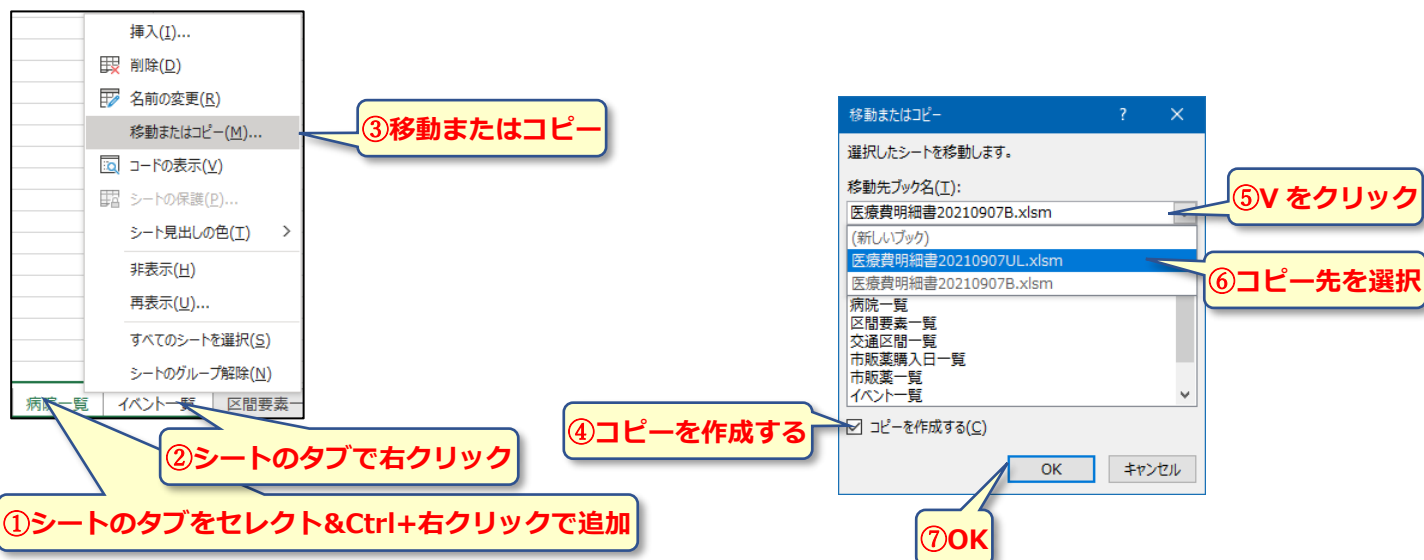
以下の手順で許可すること。





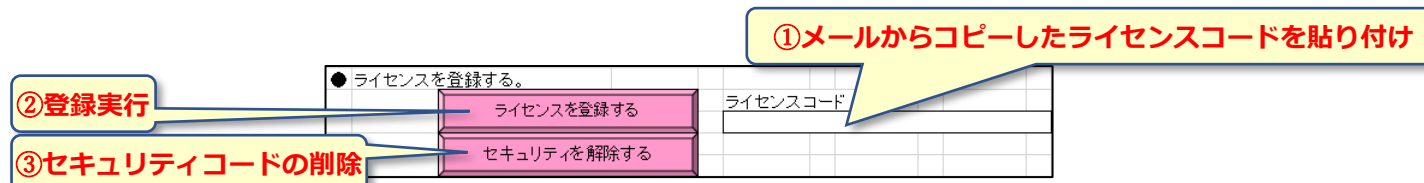
## 旧版をお使いの方へ

旧版のデータは、シートのコピー機能を使えば、生かすことができる。



## ライセンスの登録方法

ライセンスを登録し、VBA コードを開放するには、以下の手順が必要である。



実行後、「NumLock」が外れることがある。注意すること。

自動実行が上手く動かない場合、以下の手順で手動解除する。

### 1. ライセンスコードの入力

① Visual Basic Editor を起動

② 十字をクリック

③ パスワードにライセンスコードを入力

### 2. ロックの解除

④ VBAProject のプロパティ

⑤ プロジェクトのロックを外す

⑥ パスワードを削除

⑦ OK

### 3. セキュリティコードの削除

⑧ セキュリティコードの削除

## Google カレンダー情報のエクスポート

Google カレンダーに情報がある場合は、以下の手順で、Google カレンダー情報をファイルにエクスポートする。

① 歯車マーク→設定

② インポート/エクスポート

③ エクスポート

④ エクスポートファイルの場所

## Google カレンダー情報の読み込み

エクスポートファイルから情報を読み込み、「カレンダー情報」を作成する。

① .ics ファイルの選択

② 作成するシート名

③ 情報の読み込み

Google カレンダーでは、繰り返し指定が使えるが、ここで使えるのは、以下の指定のみサポートする。

- ○日ごと
- 毎月○日
- ○ヶ月ごと○日
- ○ヶ月ごと第○○曜
- 毎週○曜
- ○週ごと○曜
- ○週ごと
- 毎年

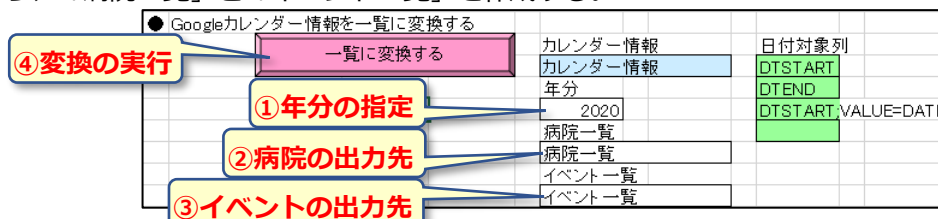
タイトルを追加

2025年 2月 5日 10:00 ~ 10:30 2025年 2月 5日 タイムゾーン

☐ 終日 ☒ 繰り返さない

## Google カレンダー情報の一覧作成

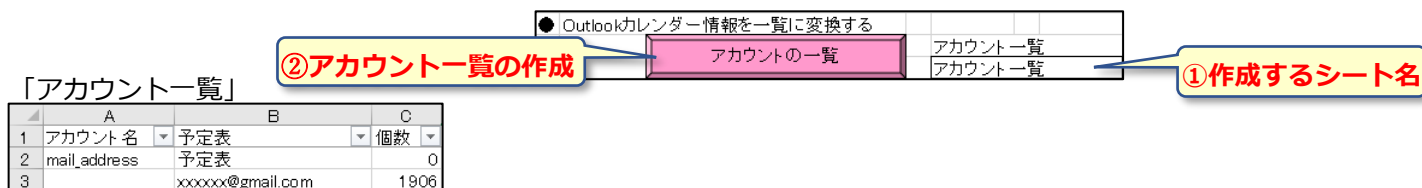
「カレンダー情報」から、「病院一覧」と「イベント一覧」を作成する。



「カレンダー情報」がない場合でも、この処理を実行し、「病院一覧」と「イベント一覧」を作成する必要がある。

## Outlook カレンダー情報のアカウント一覧

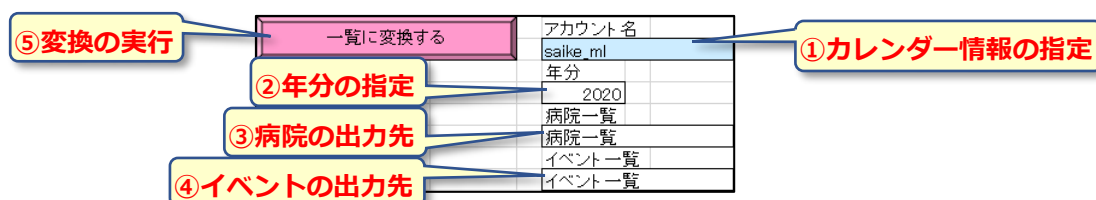
Outlook カレンダーに情報がある場合は、こちらを使用する。



- 2行目：メールアカウントの下のカレンダー情報
- 3行目：インポートしたカレンダー情報

## Outlook カレンダー情報の一覧作成

Outlook カレンダー情報から、「病院一覧」と「イベント一覧」を作成する。



ここで、「カレンダー情報の指定」は、「Outlook カレンダー情報のアカウント一覧」の

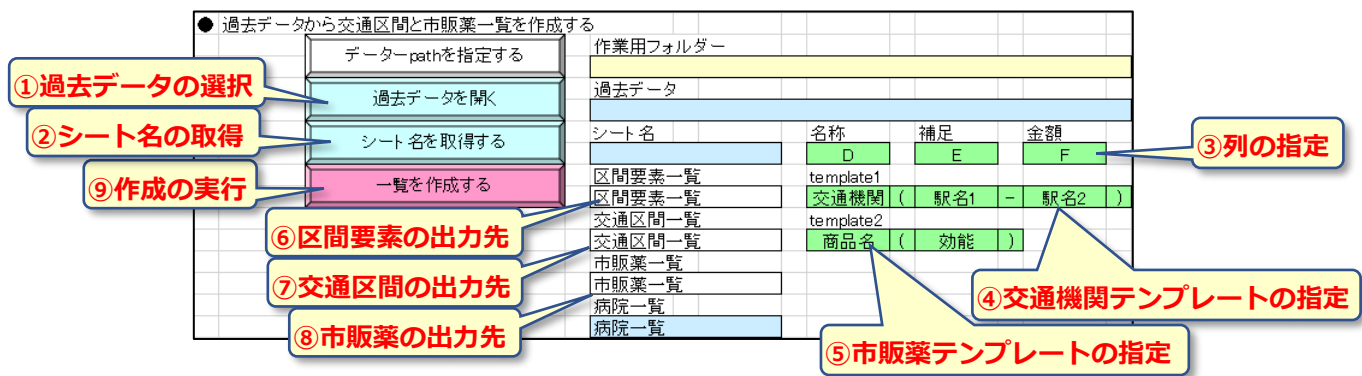
- メールアカウントの下のカレンダー情報の場合、アカウント名
- インポートしたカレンダー情報の場合、予定表名

をコピー＆貼り付けすれば良い。

「カレンダー情報」がない場合でも、この処理を実行し、「病院一覧」と「イベント一覧」を作成する必要がある。

過去データの流用

過去データから、「交通区間一覧」と「市販薬一覧」を作成する。



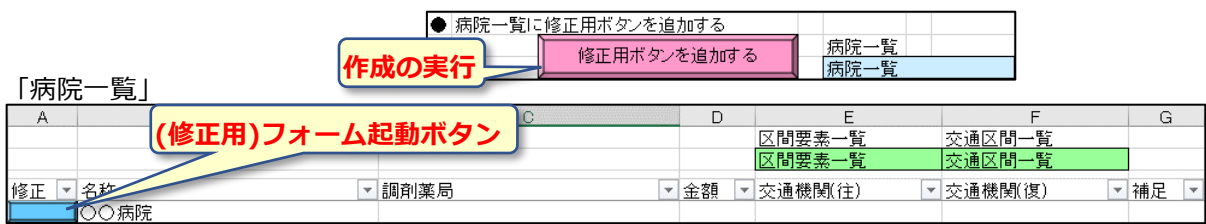
ここで、「③列の指定」は、過去データのシートの列である。「名称」は交通機関、「補足」は市販薬が記入してある列である。交通機関は、以下の2パターンを想定している。

交通機関	(	駅名 1	-	駅名 2	)
駅名 1	-	交通機関	-	駅名 2	

過去データがない場合でも、この処理を実行し、「区間要素一覧」と「交通区間一覧」と「市販薬一覧」を作成する必要がある。

フォーム起動ボタンの追加(病院一覧)

「病院一覧」にフォーム起動ボタンを追加する。



修正用フォーム(病院一覧)

「病院一覧」の「修正」列のボタンを押すと、出てくる操作盤である。

交通機関の入力

処理対象 11 | Move Save

名称 横浜医療センター 薬局

往路	区間	運賃	削除	復路	区間(≠復路の時)	運賃	削除
往路0			削除	復路0			削除
往路1			削除	復路1			削除
往路2			削除	復路2			削除
往路3			削除	復路3			削除
往路4			削除	復路4			削除
往路5			削除	復路5			削除
往路6			削除	復路6			削除
往路7			削除	復路7			削除
往路8			削除	復路8			削除
往路9			削除	復路9			削除

OK Save Cancel

リストから「新規登録」を選ぶと、別フォームが表示される。

新規登録

交通機関 駅名1 駅名2 運賃

OK Save Cancel

OK/Save/Close : 保存&終了/保存/何れもせず終了。

削除ボタンを押すと、これ以降の区間と運賃が空白となる。



ここでリストされるのは、「区間要素一覧」からのもので、リスト欄にそのまま入力すると、「区間要素一覧」に追加される。また、区間が新規の場合は、「交通区間一覧」に追加される。

往路/復路で 10 経路用意した。これ以上の場合、

①ダミーの追加

修正

名称

〇〇病院

ダミー

②ボタンの追加

● 病院一覧に修正ボタンを追加する

修正ボタンを追加する

病院一覧

病院一覧

③ボタンの実行

修正

名称

〇〇病院

ダミー

④フォームに入力

区間

運賃

往路0

往路1

⑤OKでシートに反映

交通機関(往)

1 2 3 4

3 4

⑥コピーで後ろに追加

ここで、

- 往路 0 で東京-横浜と入れると、往路 1 では、横浜発の区間が候補としてリストされる。
- リスト欄に「横浜」と入れると、横浜市営地下鉄,駅名の横浜が候補としてリストされる。

「交通区間一覧」					
A	B	C	D	E	F
No	交通機関	駅名1	駅名2	運賃	
1	JR東日本	東京	横浜	473	
2	横浜市営地下鉄	横浜	桜木町	210	206

「病院一覧」の交通機関に書かれる番号

金額が変わった場合(値上げ前提)

ここで、

- 過去データから作成した場合、金額が変わったものを指摘してくれる。
- 「新規登録」で変更した場合、金額は反映されない。
- No.は、フォーム起動前なら変更可能。各行入れ替え可能。
- No.を変えない限り、各行入れ替え可能。

医療費一覧の作成(病院一覧)

「医療費一覧」を作成する。

⑤作成の実行

● 医療費一覧を作成する。

医療費一覧を作成する

①受診者

受診者

ベクター太郎

イベント一覧

病院一覧

市販薬一覧

医療費一覧

医療費一覧

③医療費の出力先

医療機関

調剤薬局

交通機関

文字数超過

②色の指定

市販薬一覧

市販薬購入日一覧

市販薬購入日一覧

④市販薬購入日の出力先

市販薬購入日一覧

「病院一覧」に従って、「イベント一覧」から、「医療費一覧」へコピーし、調剤薬局を追加し、前後に交通費を追加する。

「病院一覧」					
A	B	C	D	E	F
				区間要素一覧	交通区間一覧
				区間要素一覧	交通区間一覧
修正	名称	調剤薬局	金額	交通機関(往)	交通機関(復)
	〇〇病院	〇〇薬局		1	

「イベント一覧」	
A	B
日付	イベント
2021/09/16	〇〇病院

「医療費一覧」						
A	B	C	D	E	F	G
No	日付	受診者	名称	金額	補填金	区分
1	09/16	ベクター太郎	JR東日本(東京-渋谷)	380		3
	09/16	ベクター太郎	〇〇病院			0
3	09/16	ベクター太郎	〇〇薬局(〇〇病院)			1
4	09/16	ベクター太郎	JR東日本(渋谷-東京)	380		3

ここで、

- 「医療機関」「調剤薬局」「交通機関」の「名称」は指定の色で表示される。
- 「病院一覧」の「金額」は、医療費が固定の場合である。
- 「イベント一覧」の「イベント」に、「病院一覧」の「名称」が含まれていた場合、処理される。〇〇病院と〇〇病院(リハビリ)とあった場合、〇〇病院(リハビリ)は2回処理される。この場合、実行後フィルターを活用して、削除すること。
- 「名称」の文字は全角に変換される。
- 「名称」で20文字を超えるものは、「文字数超過」の色で表示される。フィルターで集めて修正すること。
- 運賃の変更には対応していない。「医療費一覧」作成後、修正すること。

この後、領収書を見ながら、医療費を手入力していく。病院名や薬局名でフィルターをかけ、受診者と名称列を非表示(データ→アウトライン→グループ化)にし、日付と金額を隣り合わせにすると作業し易い。

## フォーム起動ボタンの追加(市販薬購入日一覧)

「病院一覧」の「補足」に「市販薬」とあった場合、「イベント一覧」から、「市販薬購入日一覧」へコピーされる。

### 「病院一覧」

A	B	C	D	E	F	G
				区間要素一覧	交通区間一覧	
				区間要素一覧	交通区間一覧	
修正	名称	調剤薬局	金額	交通機関(往)	交通機関(復)	補足
	渋谷 買い物					市販薬

### 「イベント一覧」

A	B
日付	イベント
2021/09/17	渋谷 買い物

### 「市販薬購入日一覧」

A	B	C	D	E	F
			市販薬一覧		
			市販薬一覧		
修正	日付	名称	購入品目	単価	個数
	09/17	渋谷 買い物			

作成した「市販薬購入日一覧」へフォーム起動ボタンを追加する。

● 市販薬購入日一覧に修正用ボタンを追加する					
作成の実行			修正用ボタンを追加する		
			市販薬購入日一覧		
			市販薬購入日一覧		
A	B	C	D	E	F
			市販薬一覧		
			市販薬一覧		
修正	日付	名称	購入品目	単価	個数
	09/17	渋谷 買い物			

(修正用)フォーム起動ボタン

## 修正用フォーム(市販薬購入日一覧)

「市販薬一覧」の「修正」列のボタンを押すと、出てくる操作盤である。

「名称」でリストされるのは、「市販薬一覧」の「名称」である。

「商品」リストから「新規登録」を選べば、

別フォームが表示される。

ここで入力されたものは、「市販薬一覧」に追加される。

OK/Save/Close : 保存&終了/保存/何もせず終了。

削除ボタンを押すと、そこだけ空白になる。

「商品」で 20 個用意した。これ以上の場合、

①ダミーの追加

②ボタンの追加

③ボタンの実行

④フォームに入力

⑤OKでシートに反映

⑥コピーで後ろに追加

ここで、リスト欄に「シップ」と入れると、検索結果が候補としてリストされる。

「市販薬一覧」

No	名称	商品名	効能	単価	
1	〇〇ドラッグ	××シップ	湿布	880	
2	〇〇ドラッグ	××目薬	疲れ目	1000	900

「市販薬一覧」の交通機関に書かれる番号

金額が変わった場合(値上げ前提)

ここで、

- 過去データから作成した場合、金額が変わったものを指摘してくれる。
- 「新規登録」で変更した場合、金額は反映されない。「市販薬一覧」を都度修正すること。
- No.は、フォーム起動前なら変更可能。各行入れ替え可能。
- No.を変えない限り、各行入れ替え可能。

## 医療費一覧への追加(市販薬購入日一覧)

「医療費一覧」へ市販薬ご購入を追加する。

①作成の実行

②色の指定

③受診者

④医療費の出力先

「市販薬購入日一覧」に従って、「医療費一覧」へコピーし、前後に交通費を追加する。

### 「病院一覧」

A	B	C	D	E	F	G
				区間要素一覧	交通区間一覧	
				区間要素一覧	交通区間一覧	
修正	名称	調剤薬局	金額	交通機関(往)	交通機関(復)	補足
	渋谷 買い物			1		市販薬

### 「イベント一覧」

A	B
日付	イベント
2021/09/17	渋谷 買い物

### 「市販薬購入日一覧」

A	B	C	D	E	F
			市販薬一覧		
			市販薬一覧		
修正	日付	名称	購入品目	単価	個数
	09/17	〇〇ドラッグ	1	880	1

### 「医療費一覧」

A	B	C	D	E	F	G
No.	日付	受診者	名称	金額	補填金	区分
13	09/17	ベクター太	JR東日本(東京-渋谷)	380		3
14	09/17	ベクター太	〇〇ドラッグ(××シップ・湿布)	880		1
15	09/17	ベクター太	JR東日本(渋谷-東京)	380		3

ここで、

- 「市販薬局」「交通機関」の「名称」は指定の色で表示される。
- 「イベント一覧」と「市販薬購入日一覧」は、完全一致しか見ていない。同じ日に別のドラッグストアへ行っていた場合、「イベント一覧」と「市販薬購入日一覧」にドラッグストア名を使うと良い。
- 「名称」の文字は全角に変換される。
- 「名称」で 20 文字を超えるものは、「文字数超過」の色で表示される。フィルターで集めて修正すること。
- 「文字数超過」の為、「薬名」の列挙は止めた。
- 運賃の変更には対応していない。「医療費一覧」作成後、修正すること。

## 医療費一覧のチェックと色づけ

「医療費一覧」のチェックと色づけを行なう。

- 医療費一覧を整形する。

②作成の実行	医療費一覧を整形する	医療費一覧	交通機関	色1	色2	色3	①色の指定
		医療費一覧					

### 「医療費一覧」

A	B	C	D	E	F	G
No.	日付	受診者	名称	金額	補填金	区分
1	09/16	ベクター太	JR東日本(東京-渋谷)	380		3
2	09/16	ベクター太	〇〇病院			0
3	09/16	ベクター太	〇〇薬局(〇〇病院)			1
4	09/16	ベクター太	JR東日本(渋谷-東京)	380		3
5	09/16	ベクター太	JR東日本(渋谷-渋谷)	380		3
6	09/16	ベクター太	××クリニック			0
7	09/16	ベクター太	〇〇薬局(××クリニック)			1
8	09/16	ベクター太	JR東日本(渋谷-東京)	380		3
13	09/17	ベクター太	JR東日本(東京-渋谷)	380		3
14	09/17	ベクター太	〇〇ドラッグ(××シップ・湿布)	880		1
15	09/17	ベクター太	〇〇ドラッグ(××目薬・目薬)	1,000		1
16	09/17	ベクター太	JR東日本(渋谷-東京)	380		3
9	09/18	ベクター太	JR東日本(東京-品川)	380		3
10	09/18	ベクター太	△△医院			0
11	09/18	ベクター太	△△薬局(△△医院)			1
12	09/18	ベクター太	JR東日本(品川-東京)	380		3

ここで、

- 「日付」でソートされる。
- 「交通機関」の「名称」は指定の色で表示される。
- 「日付」は、「色 1」「色 2」で交互に色づけされる。
- 同じ日に、「交通機関」以外の色が出たら、間の「交通機関」の日付を「色 3」にしている。これは、同じ日に 2 箇所の「医療機関」を受けた場合等で、病院間の移動方法は修正が必要である。

## 医療費集計フォームへの転記

「医療費集計フォーム」に転記する。

●医療費集計フォームに転記する。

①過去データの選択

②シート名の取得

③転記の実行

データpathを指定する	作業用フォルダー
医療費集計フォームを開く	医療費集計フォーム
シート名を取得する	lryouhi_form_v3.xlsx
医療費集計フォームに転記する	シート名
	医療費集計フォーム
	医療費一覧
	医療費一覧

「医療費一覧」

No	日付	受診者	名称	金額	補填金	区分
1	09/16	ベクター太郎	JR東日本(東京-渋谷)	380		3
2	09/16	ベクター太郎	〇〇病院			0
3	09/16	ベクター太郎	〇〇薬局(〇〇病院)			1
4	09/16	ベクター太郎	JR東日本(渋谷-東京)	380		3
5	09/16	ベクター太郎	JR東日本(東京-渋谷)	380		3
6	09/16	ベクター太郎	××クリニック			0
7	09/16	ベクター太郎	〇〇薬局(××クリニック)			1
8	09/16	ベクター太郎	JR東日本(渋谷-東京)	380		3
13	09/17	ベクター太郎	JR東日本(東京-渋谷)	380		3
14	09/17	ベクター太郎	〇〇ドラッグ(××シップ湿布)	880		1
15	09/17	ベクター太郎	〇〇ドラッグ(××目薬疲れ目)	1,000		1
16	09/17	ベクター太郎	JR東日本(渋谷-東京)	380		3
9	09/18	ベクター太郎	JR東日本(東京-品川)	380		3
10	09/18	ベクター太郎	△△医院			0
11	09/18	ベクター太郎	△△薬局(△△医院)			1
12	09/18	ベクター太郎	JR東日本(品川-東京)	380		3

「医療費集計フォーム」

医療費集計フォーム Ver.3.1									
入力した合計金額	支払った医療費の金額	4,160円	●ご利用に当たっては「シートの利用に当たって」の内容をご確認ください。						
	左のうち、補填される金額								
No	医療を受けた人 (全角10文字以内)	病院・薬局などの名称 (全角20文字以内)	医療費の区分 ※複数選択可				支払った医療費の金額 (半角数字9桁以内)	左のうち、補填される金額 (半角数字9桁以内)	支払年月日 (任意)
			診療・治療	医薬品購入	介護保険サービス	その他の医療費			
1	ベクター太郎	JR東日本(東京-渋谷)				該当する	380		9/16/2021
2	ベクター太郎	〇〇病院	該当する						9/16/2021
3	ベクター太郎	〇〇薬局(〇〇病院)		該当する					9/16/2021
4	ベクター太郎	××クリニック	該当する						9/16/2021
5	ベクター太郎	〇〇薬局(××クリニック)		該当する					9/16/2021
6	ベクター太郎	JR東日本(渋谷-東京)				該当する	380		9/16/2021
7	ベクター太郎	JR東日本(東京-品川)				該当する	380		9/18/2021
8	ベクター太郎	△△医院	該当する						9/18/2021
9	ベクター太郎	△△薬局(△△医院)		該当する					9/18/2021
10	ベクター太郎	JR東日本(品川-東京)				該当する	380		9/18/2021
11	ベクター太郎	JR東日本(東京-渋谷)				該当する	380		9/17/2021
12	ベクター太郎	〇〇ドラッグ(××シップ湿布)		該当する			880		9/17/2021
13	ベクター太郎	〇〇ドラッグ(××目薬疲れ目)		該当する			1,000		9/17/2021
14	ベクター太郎	JR東日本(渋谷-東京)				該当する	380		9/17/2021

ここで、「医療費一覧」の「区分」は、「医療費集計フォーム」の「医療費の区分」に該当し、左から何番目かを表している。

## アンインストール

本 Excel ファイルの削除のみ。